

空輸対応型油圧ショベルの分解・組立確認試験

～空輸対応型油圧ショベルの分解・組立確認試験を行います～

東北技術事務所では、今後30年間に99%の確立で発生するといわれる宮城県沖地震や全国各地で大雨等による土砂災害が頻発していることを踏まえ、災害復旧に迅速に対応するため平成21年度に東北地整に導入した「空輸対応型油圧ショベル（1.0m³級）（※）」について、現地作業を想定した分解・組立確認試験を実施します。

※陸路による重機の運搬が不可能な箇所（天然ダム等）における応急復旧工事を効率的・効果的に行うことを目的に開発された油圧ショベルであり、**全国で初めて導入されたものである。**

◆日時

開催日：平成22年10月25日（月）～11月10日（水）
9:00～16:30〔小雨決行〕

◆場所

宮城県多賀城市桜木三丁目6番1号（東北技術事務所構内：添付図参照）

◆実施概要

【クレーンを用いた分解作業】

平成22年10月25日（月）～10月27日（水）（3日間）

【分解ブロックの吊り姿検証】

平成22年10月28日（木）、11月2日（火）（2日間）

【小型クレーンを用いた組立作業】

平成22年11月8日（月）～11月10日（水）（3日間）

<発表記者会> 宮城県政記者会・東北専門記者会、東北電力記者クラブ

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
〒985-0842 宮城県多賀城市桜木3丁目6-1
電話番号 022-365-8211（代表）

副所長（機械） かの やすひこ 鹿野 安彦（内線 205）

施工調査課長 いとう けい 伊藤 圭（内線 381）

○分解組立確認試験の概要

東北技術事務所の構内において、実際の災害現場を想定した分解組立作業を行い、所要日数等を確認するとともに、併せて分解組立を行う際の各ブロックの配置や実施手順、クレーンの段取り換え、留意点などを確認するものです。

○【クレーンを用いた分解作業】

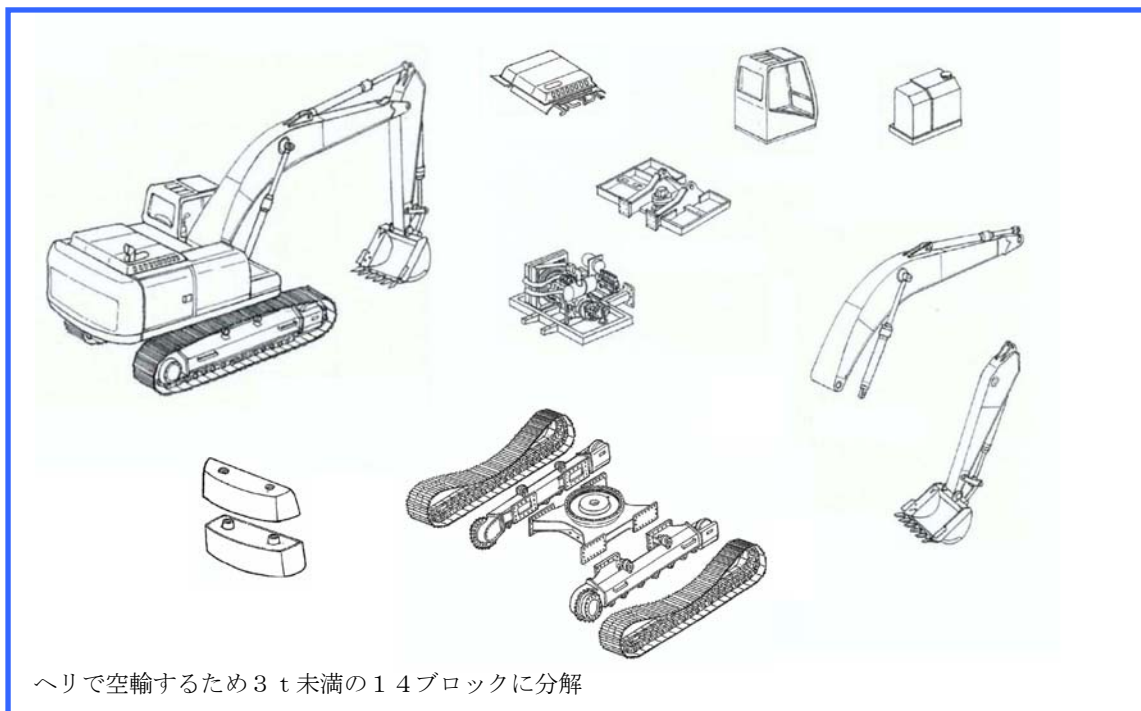
油圧ショベル本体（25.83 t）を3 t未満の14ブロックに分解する作業

○【分解ブロックの吊り姿検証】

3 t吊又は6 t吊が可能なヘリによる吊り下げを想定した吊り姿の検証

○【小型クレーンを用いた組立作業】

災害現場を想定し、3 t未満の14ブロックを組み立てる作業



▲空輸対応型油圧ショベル全景



▲ヘリコプターによる空輸事例
油圧ショベル0.5m³（岩手・宮城内陸地震）

案内図

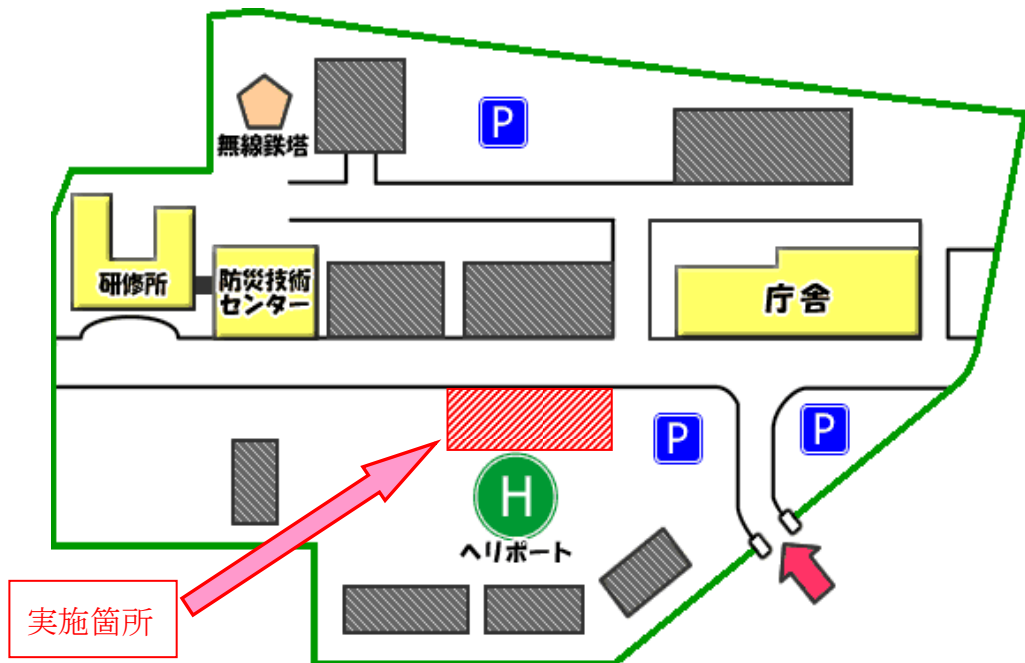
国土交通省 東北技術事務所（宮城県多賀城市桜木3丁目6番1号）



拡大図



JR仙石線多賀城駅から
徒歩20分。
車では約10分です。



実施箇所